



HIGASHI OSAKA MIDORI R.C

IMAGINE
ROTARY

CLUB WEEKLY

国際ロータリー第2660地区
東大阪みどりロータリークラブ

創 立 1998年9月24日
会 長 田 村 嘉 宏
幹 事 井 上 善 博
会報委員長 表 孝 典

2022-10-20 (第1027回)

今週のプログラム

《10月20日(木)例会 KKRホテル5階「瑞宝」》

◎卓 話 「枚岡神社について」

表 孝典君

♪本日の歌 「我等の生業」

来週の予定

《11月07日(月)3クラブ合同例会》

◎ガバナー公式訪問

卓 話 「ガバナー講話」

国際ロータリー第2660地区

ガバナー 宮里唯子様

先週の出席者

《10月13日(木)例会》

会員数20名(内出席免除者数8名)

本日の出席者数9名(内出席免除者数2名)

本日の出席率 64.3%

*9月15日(木)

会員数20名(内出席免除者数8名)

例会出席者7名(内出席免除者数2名)

メークアップ0名 例会修正出席率 50%

幹事報告

幹事 井上善博君

◎本日例会前に、伴井ガバナー補佐とのクラブ協議会が行われました

◎明日(10/21)の金輪会には、田村会長と表直前幹事が出席されます。

◎10/27(木)はGM前に、山村君と松本君の新入会員オリエンテーションを行います。

◎10/27(木)のGMは新入会員歓迎会となっております。ご参加宜しくお願い致します。

時間: 18:30 ~

場所: 「IBERICO-YA」

大阪市北区堂島1-3-3 北新地西辻ビル1F

◎11/3(木)の例会は、祝日の為休会です。

◎11/7(月)はガバナー公式訪問のため3クラブ合同例会となっております。

時間: 12:30 ~ 13:30

場所: シェラトン都ホテル大阪3階「志摩」

◎11/10(木)は、振替休会です。

◎11/17(木)、例会前に定例理事会、例会後、段君の新入会員オリエンテーションを行います。

会長の時間(10/13)

会長 田村嘉宏君

映画「stand by me」から

○アメリカで四人の12歳の少年達が、線路の傍に死体があることを聞きつけ発見して有名になろうとする。やがて数日間の冒険旅行に出る。アメリカの当時1959年の世相が反映されている。

例会場: KKRホテル大阪 Tel: 06-6941-1122

例会日時: 毎週木曜日 午後6時30分

事務所: 〒631-0001 奈良市北登美ヶ丘3-11-30

Tel: 0742-55-4869 Fax: 0742-51-1067 E-mail midorirc1126@gmail.com



その中で特に印象に残ったセリフがある。優秀な友達に次のようなセリフを言う。「君は優秀だから進学組に行って勉強しろよ」言った当の子どもは「僕は成績がよくないから就職組に行き毎日、工作室でものを作ったりしているさ。」わずか12歳で当時のアメリカでは進学、就職組に分けていたのかと驚きました。

○現在のアメリカの教育政策 → 個性を磨く、個人の能力を高める

海外の教育は“教える”というよりも、“生徒一人ひとりの可能性を導き出す・個々の力を伸ばす”

進級できるレベルに達していないと学校や保護者が判断すれば、進級はできない。反対に、成績が優秀であれば、飛び級をすることもあり、年齢ではなく、個人の能力に応じた学年に配置するというのが一般的な考え方。

「6歳から11歳の子供の13%、12歳から17歳の子供の22%が優秀な生徒を対象とする特別クラスに登録を置いている。

親が大学院の学位をもつ12歳から17歳の子供達のクラス最下位(49%)が優秀者クラスにいる一方、親が高校教育またはそれ以下しか受けていない子供達では、14%にすぎなかった。優秀者クラスの子供の割合は、両親が結婚している12歳から17歳の子供たち(24%)の方が、両親が別居したり離婚し、または親が夫や妻を亡くした子供たちと、結婚生活の経験のない親を持つ子供たちより高かった(その比率は、それぞれ17%と12%であった)。

引用 アメリカ大使館公式ソーシャルメディアから
○日本の教育における特徴

日本の教育は、全員が同じレベルを目指して教育することが前提。例えば、合格するまで何度もテストをしたり、全教科の成績をまんべんなく伸ばすことを目指したりするなどの特徴が挙げられる。この教育方法によって、諦めず繰り返し取り組む姿勢を身に

つけ、努力によって能力を伸ばせると考えられている。

日本の学校教育では生徒の生活指導や食育、部活動など学業と直接関係ない範囲の指導も教師が行います。また、集団行動に必要な連帯感や責任感、協調性を育むために生徒に学校の掃除をさせたり、さまざまな学校行事を行ったりするのが特徴。海外では、日生徒それぞれの能力に合わせた教育を行なうのが特徴的です。それぞれの能力や才能を伸ばすことに重点を置いている。

また、海外は日本でありがちな暗記型・知識詰め込み型教育ではなく、考えて導き出すことを重視した教育。そして、海外では義務教育中であっても留年があることも、日本と大きく違う。日本では、成績が悪くても義務教育中に留年することはない。



本日のお祝い

会員交流委員会

◎奥様のお誕生日
11月01日 北井栄美様
11月11日 表 紀子様
11月13日 政岡仙女様

ニコニコ箱の報告

例会担当委員会

(10/13)

* 例会出席者全員からニコニコ頂きました。

一部紹介させていただきます。

◎2024・25年度大橋ガバナーを輩出することになりました。宜しく願い致します。

東大阪東 RC ガバナーノミニー 大橋秀典様
会長 藤本良男様 地区代表幹事予定者 吉崎広江様

本日合計 15,000 円 今年度累計 140,000 円



卓話抄録

「ポリオ最新情報」

幹事 井上善博君

今年の10/24(月)は世界ポリオデーです！今日はビデオも取り入れながら、ポリオを取り巻く最新の情報をお伝えいたします。皆さんで勉強していきましょう。

- ◎ 人類史上、根絶された疾病は今日現在、天然痘のみですが、ポリオを二番目にするために、全世界のロータリアン及びその協力機関や関係者が取り組んでいます。
- ◎ 様々なポリオ根絶活動が世界で行われています。今年の9月までで野生型ポリオウイルスによる症例を報告しているのは世界で二か国(アフガニスタンとパキスタン)のみです。
- ◎ 身体麻痺を引き起こすポリオからすべての子供を守るため、ワクチン(新型も含む)開発し、投与し続けています。

ロータリー以外の関係機関。

ロータリーは1985年にポリオプラスを立ち上げ、1988年からは世界保健機構(WHO)、米国疾病対策センター(CDC)、国連児童基金(UNICEF)、ビル&メリンダ・ゲイツ財団、Gavi ワクチンアライアンスと共に「世界ポリオ根絶推進活動(GPEI)」を主導しています。

- ◎ 特にロータリーの寄付の二倍額をビル&メリンダ・ゲイツ財団が拠出し、多大なる成果を上げています。
つまり、年間5,000万ドルの寄付をロータリーが集めて、三倍の1.5億ドルのお金がトータルで両者から拠出されているのです。

この資金は、活動の運営支援、医療従事者、検査装置、保険従事者への教育用資料などに充てられています。

今日までに、ロータリーは24億ドルを寄付してきただけでなく、122か国、約30億人の子供にワクチンを投与する活動にボランティアとして参加してきました。

1988年以来、ポリオの発症数は99.9%減少し、ポリオ根絶は目前です！

さあ、あなたもポリオプラスに寄付しましょう！

2660地区の目標は

50ドル/年(一人) 7,000円くらい

地区大会

「大阪のロータリー100周年を祝おう！」

日時：2022年12月16日(金)、17日(土)

場所：リーガロイヤルホテル大阪

グランキューブ大阪(大阪国際会議場)

第1日目(12/16(金))

13:30 開会式

14:45 分科会Ⅰ 会長・幹事部門

15:00 分科会Ⅱ ロータリー財団部門

15:00 分科会Ⅲ 職業奉仕部門

16:45 大阪のロータリー100年の歩み

18:00 大阪のロータリー100周年記念晩餐会

第2日目(12/17(土))

13:00 本会議

16:00 大阪のロータリー100周年記念講演と
パネルディスカッション

「調和のある未来を目指して」

慶応義塾大学教授 宮田裕章様

*特に2日目の本会議への出席をお願い致します。

未来に向けて行動しよう



IMAGINE ROTARY イマジンロータリー

2022-23年度 東大阪みどりRCテーマ

IMAGINE
ROTARY

2022-23年度 国際ロータリーテーマ